

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●武豊騎手がJRA通算3700勝を達成

3月8日(日)の2回中山4日・第8レースではローズマンブリッジが1着となり、同馬に騎乗した武豊騎手(栗東・フリー)は、中央競馬史上初となるJRA通算3700勝(1万8958戦目)を達成しました。

●池添謙一騎手がJRA通算1万回騎乗を達成

3月7日(土)の1回阪神3日・第11レースとしておこなわれたチューリップ賞(GⅢ)でクルミナルに騎乗した池添謙一騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で、史上29人目、現役では18人目となるJRA通算1万回騎乗を達成しました。

●池添学調教師がJRA初勝利をあげる

3月8日(日)の1回阪神4日・第2レースではメラグラレーナが1着となり、同馬を管理する池添学調教師(栗東)は、今年3月1日(日)の開業から数えて、のべ2頭目でJRA初勝利をあげました。

●アダムスピーク、ダッシャーゴーゴの競走馬登録抹消

2011年のラジオNIKKEI杯2歳S(GⅢ)勝ち馬アダムスピーク(牡6歳/栗東・石坂正厩舎)は、3月5日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は8戦3勝で、今後は北海道苫小牧市のノーザンホースパークで乗馬となる予定です。2010年のセントウルS(GⅡ)などを勝ったダッシャーゴーゴ(牡8歳/栗東・安田隆行厩舎)は、3月12日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績28戦5勝・地方1戦0勝・海外1戦0勝で、今後は滋賀県甲賀市の水口乗馬クラブで乗馬となる予定です。

●アドマイヤオーラ、オグリローマンが死亡

3月3日(火)、種牡馬アドマイヤオーラ(牡11歳)が左前肩甲骨の複雑骨折のため予後不良となりました。同馬は2007年の報知杯弥生賞(JpnⅡ)や2008年の京都記念(GⅡ)を勝つなどJRA通算15戦4勝・海外1戦0勝の成績を残して引退。種牡馬として北海道新冠町の優駿スタリオンステーションに繋養されていました。同日、オグリローマン(牝24歳)が病気のため死亡しました。同馬は兄オグリキャップと同様、地方・笠松競馬でデビューした後に中央へ移籍し、1994年の桜花賞(GⅠ)を勝つなどJRA通算8戦1勝・地方7戦6勝の成績を残して引退、繁殖入り。現在は繁殖からも引退し、北海道新ひだか町の稲葉牧場にて余生を送っていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●クリソライトがダイオライト記念で3度目の重賞制覇

第60回ダイオライト記念(JpnⅡ、3月11日、船橋、2400^米)は、2番手から3コーナー手前で先頭に立った2番人気のクリソライト(武豊騎手、牡5歳、父ゴールドアリュール)が2馬身半差で完勝。トウシンイーグルが3番人気のアスカノロマンを抑えて2着に入り、シビルウォーは5着、1番人気に推されたサミットストーン(船橋)は7着に終わっています。

●スプリングCは地元馬ハナノパレード、各地の主要3歳重賞

スプリングC(3月12日、名古屋、1400^米)は、逃げた5番人気のハナノパレード(牝、父ゴールドヘイロー)が4馬身差の楽勝を取っています。

●ドリームパレンチノが登場、3月17日の黒船賞(高知)

第17回黒船賞(JpnⅢ、高知、1400^米)は、59^{キロ}でもドリームパレンチノが最有力、4連覇を狙うセイクリムズンが続き、以下ダノンレジェンド、ワイドパッサ、サクラシャイニー(高知)、タイセイレジェンドまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●米G1サンタアニタHは大本命のシェアドビリーフが圧勝

カリフォルニア州最大レースのサンタアニタH(ダート10^{ハロン})は3月7日、ロサンゼルス郊外のサンタアニタ競馬場で行われ、単勝1.3倍のシェアドビリーフ(騾4歳、父キャンディライド)が6番手の外から抜け出し、2着のモレノに4馬身¹/₄の差をつけて圧勝しました。これで11戦10勝、G1・5勝。勝利騎手M.スミス。調教師J.ホーレンドーフアー。ドバイ・ワールドCは目指さず、次走は初めてカリフォルニア州外に出て、4月11日のG2オークローンH(アーカンソー州オークローン競馬場)の予定。

●アフリカンストーリーがドバイ・ワールドC連覇へ名乗り

ドバイのメイダン競馬場で3月7日、ドバイ・ワールドC前哨戦のアル・マクツームチャレンジ第3戦(G1、ダート2000^米)が行われ、昨年の全天候馬場のドバイ・ワールドCを勝ったアフリカンストーリー(騾8歳、父ピヴォタル)がクビ差でダート初勝利をあげ、ドバイ・ワールドC初の連覇へ名乗りを上げました。勝利騎手J.ドイル、調教師S.ピン・スルー、馬主ゴドルフィン。